

# 令和元年度事業報告

愛媛の森林基金では、森林及び緑化に関する普及啓発や、森林の利活用、森林造成、ボランティア活動による緑化推進等を促進するため、基本財産の運用収入等による森林基金事業、「緑の募金」を活用した緑の募金事業、県内の放置森林整備を行う森林適正管理事業、愛媛県からの委託により実施する森林適正管理支援事業の4事業を推進している。

平成30年度から実施した癒しの森整備事業により、森林資源の利活用を促進するとともに、平成25年度から実施している「森林・山村の多面的機能発揮対策事業」により里山林の保全管理活動を幅広く支援し、平成29年度から実施している「広葉樹林化モデル事業」により、県内の針葉樹伐採跡地のうち条件不利地において、広葉樹林をモデル的に造成し、森林の持つ公益的機能を高度に発揮する森林の造成を行った。

また、平成31年4月から施行された「森林経営管理法（平成30年法律第35号）」により、「森林適正管理支援事業」を新規に創設して、経営意欲が低下し、手入れ不足となった条件不利な森林について、適正な経営管理が図れるよう、市町や地域連携推進組織等と連携して森林の健全化と災害に強い森林づくりを支援した。

なお、令和元年度に実施した事業の概要は次のとおりである。

## 1 森林基金事業の実施状況

基本財産の運用収入等を財源として、県内における森林及び緑化に関する普及啓発、森林の利用・活用、森林の造成整備の推進を図る事業を実施したほか、これらの事業を計画的に実施しようとする団体等に対して助成した。

### (1) 森林及び緑化に関する普及・啓発

#### ア 「えひめ山の日」記念イベント開催（1,691,127円）

森林の有する意義、そして山の重要性を改めて認識し、感謝するとともに、森林を私たちの共有財産として大切に守り、次の世代に継承し、森林（もり）と共生する新しい文化の創造を図るため、「えひめ山の日集い」を愛媛県との共催により開催し、緑の募金などに高額な寄付をいただいた企業及び団体に対し、感謝状を贈呈した。

○式典及び記念行事

日 時：R元.11.9（土）10:30～15:00

場 所：新居浜市前田町（イオンモール新居浜）

参加者数：2,692名

また、「えひめ山の日」の併催行事として行っている「森林散策」については、同日に新居浜市別子山の旧別子銅山において実施した。

参加者数：123名

#### イ 情報誌の発刊（718,006円）

県民の森林に対する意識啓発に資するため、基金事業の実施状況や森林及び緑化について、「愛媛の森林」第37号においてとりまとめ情報提

供した。

発刊月	号数	発行部数	内 容	配布先
R 元. 3	37	5,000	基金事業の紹介 森林・林業情報 イベント情報 等	一般県民（森林友の会、木っと根っとワーク、各イベント等）、賛助会員、協力企業、学校、関係官公庁、林業関係団体等

※情報誌の内容は、ホームページにおいても公開している。

#### ウ 森林・林業写真コンクール(第 25 回)の開催 (493,091 円)

県内の森林が織りなす自然美、林業生産活動、山村社会の生活等の写真を募集し、優秀な作品を表彰するとともに、普及啓発に活用した。

#### 第 25 回コンクール受賞作品一覧

賞	作品名	撮影場所	撮影者
《一般部門》 最優秀	晩秋の彩り	富郷	長谷 由美
《テーマ「文化の創造を紡ぐ森林」》 最優秀	実りの秋の様子	内子町五百木	岡本 照幸
《一般部門》 優 秀	きょうだいの秋	大洲市	河田 守
《テーマ「文化の創造を紡ぐ森林」》 優 秀	御神木に捧ぐ	久万高原町三島神社	中川 雄喜
《一般部門》 佳 作	生きる	内子町	岡本 一志
《テーマ「文化の創造を紡ぐ森林」》 佳 作	鶴飛来	松山市久谷	伊藤 一春
入 選	梅林に行く	砥部町	井上 雄次
	植樹祭	伊方町瀬戸	武内 勇雄
	老梅	宇和島市	仲川 幸延
	恋の軌跡	鬼北町	白石 信夫
	農村文化に触れて	宇和島市三間町	皆川 春奈
	御神木をまつる	八幡浜市二名津	乗松 賢二
	里山の夕景	宇和島市三間町	井関 俊

	雨の登り日	内子町大瀬	濱遊 美代子
	溪谷の送り物	滑川溪谷	仲田 欣也
	大樹の季節	内子町小田	井上 富子

## エ 基金ホームページの管理（88,178円）

当基金の事業実施状況や森林・緑化に関する情報を提供するほか、基金の資産・運営状況等の情報を公開するため、ホームページの管理運営を行った。

## オ 基金ポスターの作成・配布（62,700円）

当基金の活動を広く県民にPRし、認知度を高めることを目的に、緑の募金事業で募集する緑化キャンペーンテーマとポスター原画の優秀作品を活用して、ポスターを作成、配布した。

## カ 愛媛の森林友の会の育成及び研修活動（424,410円）

自然に親しむとともに、森林・林業に対して理解を深めてもらうため、「愛媛の森林友の会」会員を対象とした現地研修会を、「えひめ山の日」の併催行事「森林散策」と合同で実施した。

○会員の状況 現会員数：926名(R2.3.31現在)

日 時	場 所	参加人数	内 容
11月9日（土）	新居浜市別子山	50名	旧別子銅山での森林散策
合 計		50名	

## キ 森林・林業体験イベント事業（971,171円）

### （ア）木に親しむための活動（601,171円）

県内の各市町の保育園、幼稚園、小学校やイベント等において、身近な木製品が森林につながることを学習（制作木製絵本使用）したり、「木製おもちゃ」「木の玉プール」等で自由に遊んでもらう等、木材を身近に体験する空間を提供した。

区 分	開催日	回 数	児童等の数	内 容
保育園、幼稚園、小学校等	5月22日～ 3月10日	19回	1,689名	木製絵本、木のおもちゃ遊び
イベント会場	11月16日～ 11月17日	1回	600名	〃
合 計		20回	2,289名	

※人数の把握を行っていないイベントの参加人数については、1日300人と推計している。

(イ) 森林に親しむための活動助成 (370,000 円)

県内のボランティア団体等が、一般県民を対象として行う森林散策活動等を支援した。

森林に親しむための活動事業

団体名	事業費	交付金額	施行地	事業内容
えひめ森の案内人会	183,177	170,000	松山市立岩 高縄山	高縄山の散策を通じて新緑・山野草・自然林・ブナや杉の巨樹等の自然に触れ、自然環境の保全・森づくり意識の醸成を図る
久万高原町森林と緑の推進協議会	200,000	200,000	久万高原町中津、洪草	地域産業まつりに無料木工体験コーナーを開設し、木材とのふれあいを通じて木材の利用拡大、木質資源の有効利用等を普及啓発
合 計	383,177	370,000		

ク 愛媛の森林や巨樹・名木に関する書籍の頒布 (1,406 円)

これまで、当基金が発刊した書籍について紹介を行うとともに、例年希望者に提供（有償）を行っている。

なお、決算額は、書籍郵送料を計上している。

(2) 森林の利用・活用の促進

ア 木工作品製作キット配布事業 (4,490,730 円)

県内の小中学校の生徒達が、体験を通じ、木に対する理解を深めてもらうため、クラブ活動等で木工作品の製作に取り組む144校（県下の小中学校の34%）に対し、県産材を使用した木工作品製作キットを配布した。

項 目	19年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	合計
学校数	要望	96	131	126	120	131	147	158	161	137	144	146	141	1,782
	実績	68	85	93	120	131	147	158	161	137	144	146	141	1,675
	配布率	71%	65%	74%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	94%
キット数	要望	4,583	6,584	5,114	4,701	5,480	7,162	7,506	7,440	6,928	6,513	5,000	5,838	78,214
	実績	3,524	3,522	3,491	4,701	5,125	6,805	6,802	7,050	6,928	6,500	5,000	5,838	70,651
	配布率	77%	53%	68%	100%	94%	95%	91%	95%	100%	100%	100%	100%	90%

イ 癒しの森整備事業 (1,991,670 円)

森林の癒し効果や保健休養の場としての森林の活用を促進することを目的として、森林及び森林散策道等の整備を実施する県内の団体に対し、助成金の交付を行った。

癒しの森整備事業

団体名	事業費	交付金額	施行地	事業内容
今治市緑の募金推進協議会	1,000,000	1,000,000	今治市玉川町鈍川	森林及び森林散策道等の整備を実施
伊予市森林と緑の推進協議会	991,100	991,100	伊予市中山町佐礼谷 松森城森林公園	森林及び森林散策道等の整備を実施
合計	1,991,100	1,991,100		

(3) 森林の造成整備の促進

ア 森林・山村の多面的機能発揮対策事業 (23,021,753 円)

森林が有する多面的機能を高度に発揮する、多様な森林の造成整備を促進するため、山村等の活性化を目指した里山林の保全管理活動等を支援した。

森林・山村多面的機能発揮対策 R元年度実施状況

活動組織	活動推進費	地域環境保全タイプ				森林資源利用タイプ		森林機能強化タイプ		資機材 (1/2以内)	金額計
		里山林整備		竹林整備							
		上限16万円/ha 実費積上		上限38万円/ha 実費積上		上限16万円/ha 実費積上		上限1千円/m 実費積上			
		金額	ha	金額	ha	金額	ha	金額	m		
うずい里山保全の会	150,000			5.0	1,900,000						2,050,000
竹林をよくする会活動組織				0.6	228,000						228,000
西条竹林再生活動組織				1.3	494,000						494,000
西条里山保全会				8.1	3,078,000						3,078,000
越智今治森林組合		1.1	176,000								176,000
里山を良くする会				4.8	1,824,000					1,701,000	3,525,000
神子之森里山保全活動組織		1.0	160,000	0.7	266,000	0.1	16,000				442,000
今治竹林再生活動組織				5.2	1,976,000						1,976,000
伯方女性林研グループ				1.0	380,000						380,000
しまなみ地域環境保全会				4.4	1,672,000						1,672,000
瀬戸内備長炭生産組合				1.8	684,000						684,000
中山第一協業体				1.4	532,000						532,000
伊予竹林再生活動組織				5.7	2,166,000						2,166,000
稲荷集落営農組合				1.0	380,000						380,000
重藤の会	150,000			1.8	684,000					61,000	895,000
川上たけのこ生産組合				5.0	1,900,000						1,900,000
八幡浜竹林再生活動組織				2.0	760,000						760,000
西予竹林再生活動組織				4.0	1,520,000						1,520,000
合計	300,000	2.1	336,000	53.8	20,444,000	0.1	16,000			1,762,000	22,858,000

## 2 緑の募金事業の実施状況

森林整備及び緑化推進（以下「森林整備等」という）の必要性について、県民の理解の醸成を図るため、「緑の募金」の趣旨を啓発し、募金活動を強化するとともに、森林整備等の事業の実施や、自発的な活動を実施した団体等に対して助成金を交付した。

### (1) 募金活動の推進

「緑の募金」の趣旨を啓発するため、広報活動を実施するとともに、関係団体と連携を図り、募金活動を計画的かつ効果的に実施した。

#### ア 募金推進事業（3,342,611円）

春及び秋の募金活動期間を中心に、地区及び市町の森林と緑の推進協議会や募金活動の協力を得られた団体と一体となり、積極的かつ健全な募金活動を推進した。

#### 令和元年度 「緑の募金」実績

(単位：千円)

区分	家庭募金	職場募金	企業募金	街頭募金等	合計	比率(%)
市町協議会	17,922,193	4,709,732	1,540,976	1,155,488	25,328,389	75%
地区協議会	683,386	196,619	54,588	58,261	992,854	3%
基金及び協力団体	266,131	1,068,238	4,621,862	1,299,580	7,255,811	22%
合計	18,871,710	5,974,589	6,217,426	2,513,329	33,577,054	100%
比率(%)	56%	18%	19%	7%	100%	

注1：家庭募金等には学校募金を含む。

注2：街頭募金等には、イベント募金を含む。

注3：企業募金には、企業内職域募金を含む。

#### イ 募金資材の購入・配布（4,496,290円）

緑の募金活動を円滑に展開するために使用する「緑の羽根」等の募金啓発用資材を購入配布した。

- ・緑の羽根：403,000本（啓発用資材）
- ・バッジ：11,600個（啓発用資材）

#### ウ 緑の募金活動の広報（725,166円）

緑の募金について、その趣旨を広め、活動の拡充を図るとともに、森林整備や緑化推進を啓発するため、幅広い広報活動を実施した。

時期：春の募金活動期間

(4月1日～5月31日、2月15日～3月31日)

秋の募金活動期間(9月1日～10月31日)

方法：チラシ、ポスター、インターネット、市町広報等に広告を掲載した。

## エ 植樹祭開催事業（1,734,708円）

植樹活動を通して、森林や緑に対する親しみと理解を深めてもらい、緑化思想の意識高揚を図るため、一般県民や緑の少年団の参加を得て、植樹祭を開催した。

- ① 開催日：R元. 5.11（土）
- ② 開催場所：「瀬戸総合体育館」（西宇和郡伊方町）
- ③ テーマ：「そだてよう だいすきなまちに きらめくみどり」
- ④ 式典：表彰 緑化キャンペーンテーマコンクール特選  
緑化キャンペーンポスターコンクール特選  
森林・林業写真コンクール最優秀賞の表彰  
緑の少年隊の活動発表、緑の少年隊による誓いの言葉
- ⑤ 記念植樹：メイン木 モクレン（白・紫、各1本）  
小苗木 シャリンバイ（140本）、ミカン（15本）

## オ 緑化キャンペーンコンクールの実施（145,725円）

（公社）国土緑化推進機構が、国土緑化の推進及び森林・林業に関する国民の意識高揚を図るために実施する緑化キャンペーンコンクール（テーマ及びポスター原画）に協力するとともに、併せて愛媛県用の緑化キャンペーンコンクールを実施した。

### 緑化キャンペーンポスター原画の選考結果

区分	応募数	審査対象数	選考結果				
			特選	入選			
				金賞	銀賞	銅賞	計
小学校	542	127	1	3	6	9	18
中学校	311	45		1	2	3	6
高等学校	89	18		1	1	1	3
合計	942	190	1	5	9	13	27

注)金賞については、全国キャンペーン用として、(公社)国土緑化推進機構に推薦

### 緑化キャンペーンテーマの選考結果

区分	応募数			選考結果			
	全国用	愛媛県用	計	全国用 入選	愛媛県用		
					特選	入選	計
小学校	137	195	332	10	1	9	11
中学校	11	1	12		1	1	
合計	148	196	344	10	1	10	11

## カ 緑化推進啓発事業（5,291,186円）

緑化の推進を図るため、花の種、緑化樹苗木等の普及啓発資材を購入配布した。

購入物	数量	摘 要
花の種	150,000袋	花の種を購入し、関係団体を通じて一般県民へ配布した。
緑化樹苗木	2,985本	各地区森林と緑の推進協議会に配布するなど、県下各地域での緑化を推進した。
育樹活動・国土緑化運動ポスター	2,001枚	各地区森林と緑の推進協議会及び学校に配布し啓発を図った。

## （2）森林整備事業

県民の森林・林業への参画意識の高揚を図るため、森林ボランティア活動やCSR（企業の社会的責任）活動による森林整備を推進した。

### ア 森林ボランティア活動促進事業（151,534円）

基金の森林ボランティアグループ「木っと根っとワーク」の活動により森林整備を実施した。

#### 活動の実績

日 時	場 所	参加人数	内 容
9月22日（日）	西条市 （円山森林公園）	10名	下刈り作業 （台風接近により中止）
10月20日（日）	松山市 （県有林）	10名	林内整理、つる切り作業
合 計		20名	

イ 企業の森林(もり)づくり促進事業 (1,565,978円)

CSR活動による森林づくり活動を推進するため、「企業等との協定」に基づき行われる活動を実施した。

企業名・協定名	森林整備場所	内容	実施日 社員ボランティア数	委託・交付額 (円)
アサヒビール(株) 「アサヒビール感謝の森」	西条市河原津	下刈り0.50ha	R元.5.18 23名	325,000
	西条市黒瀬	下刈り1.14ha	R元.11.23 27名	
(株)伊予銀行 「伊予銀行エバーグリーンの森」	松山市久谷	下刈 0.11ha	R元.9.28 38名	363,004
		間伐 0.11ha	R元.10.16～ R2.1.27	
	西条市黒谷	植栽 0.11ha	R元.9.7 32名	24,880
	大洲市阿蔵	植栽0.10ha	R2.3.7 19名(※1)	588,000
(株)愛媛銀行 「愛媛銀行ecHoの森」	松山市食場町	下刈り 0.35ha	R元.7.6 38名	252,355
		地拵え、植栽等 0.04ha	R2.2.19～ R2.3.13	
計			177名	1,553,239

(※1) 新型コロナウイルス感染症の感染防止のため社員ボランティアは中止となり、大洲市森林と緑の推進協議会関係者等により植栽作業を実施。

### (3) 森林整備等を行う者に対する助成金の交付

県民の森林整備等への参加意識の高揚を図るため、自発的な活動を行う団体等に対し、助成金の交付を行った。

#### ア 緑の少年団等育成事業（7,000,000円）

緑の少年団、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの団体活動を通じて行われる緑化や自然愛護に関する情操教育等を促進した。

緑の少年団等育成事業

団体名	事業費	交付金額	施行地	事業内容
緑の少年団愛媛県連盟	6,690,000	6,000,000	松山市 ほか	緑の少年団新規結成促進、団体装備品の整備、活動の実施、会誌の作成等
日本ボーイスカウト愛媛県連盟	506,855	500,000	西条市、松山市、砥部町、八幡浜市 ほか	ボーイスカウトによる自然愛護活動及び研究発表会
ガールスカウト愛媛県連盟	512,765	500,000	松山市、今治市、伊予市 ほか	ガールスカウトの森の育樹、地域の緑化運動等
合 計	7,709,620	7,000,000		

#### イ 巨樹名木保全事業（862,303円）

地域の巨樹、名木を後世に残すための、保護、育成活動を促進した。

巨樹名木保全事業

団体名	事業費	交付金額	施行地	事業内容
西条市森林と緑の推進協議会	121,808	121,808	西条市喜多川	愛媛県指定天然記念物である「観音堂のフジ」の樹勢回復を図る
内子町森林と緑の推進協議会	165,000	165,000	内子町 亀井地区・駄場地区	亀井地区・駄場地区の巨樹名木である檜・桜に寄生している「ヤドリギ」の除去、樹勢の回復、保全を図る
四国中央市立関川小学校PTA	178,750	178,750	四国中央市土居町 四国中央市立関川小学校	関川小学校内に存在する樹齢100年を超える桜の巨木の保全を図る
明神観桜会	196,745	196,745	久万高原町 明神小学校校地	明神小学校校地に植栽されている約200本のソメイヨシノなどの桜樹の障害を取り除き、樹勢の回復を図る
満願寺二重柿を見守る会	205,000	200,000	宇和島市津島町岩瀬甲 満願寺	愛媛県指定天然記念物「満願寺二重柿」がベッコウダケの大量発生などにより樹勢を失っているため、腐朽進行抑制のための炭化処理、殺菌剤等の塗布、土壌改良などを行う
合 計	867,303	862,303		

## ウ 公共施設等緑化事業（656,000円）

学校、病院、公民館、社会福祉施設、公園等、地域住民の生活に密着した公共施設等の環境緑化を促進した。

公共施設等緑化事業

団体名	事業費	交付金額	施行地	事業内容
今治市緑の募金推進協議会	200,000	200,000	JR今治駅前、今治市立中央図書館前	県立今治南高校グリーンデザイン部の生徒が中心となり、公共的な広場や道路に面した場所を緑化する
大洲市森林と緑の推進協議会	157,000	157,000	市内一円の公共施設	地域住民による市内の学校、公園、集会所等へのヒラドツツジ、アジサイ、ソメイヨシノ等の苗木を植栽する
愛南町森林と緑の推進協議会	299,000	299,000	愛南町内の公共施設	町内公共施設及び生活道路等にプランターを配し、花木を植栽し、環境の保全及び緑化の推進を図る
合 計	656,000	656,000		

## エ 地域緑化推進事業（6,518,037円）

地域における独自の目的に基づく緑の造成、整備又は普及啓発活動の促進を図った。

地域緑化推進事業

団体名	事業費	交付金額	施行地	事業内容
東予地区森林と緑の推進協議会	99,864	99,864	西条市福成寺 愛媛県養鶏研究所	森林整備(植栽)及び森林教室を通して地域住民の緑化普及啓発を図る
中予地区森林と緑の推進協議会	772,112	772,112	中予地区管内一円	中予地区管内の各市町協議会を通じて緑化樹苗木を配布し、公園や広場等人の集う場所に地域住民の手により植栽する
西条市森林と緑の推進協議会	390,000	390,000	市内小学校	小学校内での花の育成、植樹、樹木の管理等、緑化活動を実施する
今治市緑の募金推進協議会	2,208,348	2,200,000	市内全域	自治会を主体とし、学校及び公民館等の公共施設に緑化を行うほか、ボランティアによる活動フィールドの整理を行い、広葉樹を植栽する
大洲市森林と緑の推進協議会	890,350	890,350	大洲市一円	大洲市内の公共施設等への各地区住民による環境美化を図る
内子町森林と緑の推進協議会	190,800	190,000	内子町中川3360、他 参川地区町民体育館コミュニティ広場	樹齢35年の桜にテングス病枝や枯枝、ツタの絡みが発生し樹勢に悪影響を及ぼしていることから病気枝等を除去を行う
八幡浜市緑化推進委員会	419,018	228,000	市内公共施設（学校、病院、国道沿いの花壇等）	地域住民による市内公共施設等での緑化樹やポーチュラカの植栽による緑化を図る
西予市森林と緑の推進協議会	180,002	180,000	西予市三瓶町	三瓶町内の各種団体に花の苗や桜の苗木を配布し、町内の主な道路に地域住民等が植栽し潤いのある「まちづくり」を行う
西予市森林と緑の推進協議会	317,845	316,000	西予市明浜町俵津	明浜町内の野福峠、野福の里公園に花苗や花木を植栽、手入れを行い、美しいまちの景観づくりに寄与するとともに、緑化思想の普及・啓発を図る

団体名	事業費	交付金額	施行地	事業内容
宇和島市森林と緑の推進協議会	211,373	200,000	宇和島市吉田町内公共施設・学校・公園等	花苗の配布、プランター花壇の設置、ソメイヨシノを植樹する
宇和島市森林と緑の推進協議会	261,041	261,041	宇和島市内公共施設・学校・公園・集会所等	地域緑化活動の意識高揚を推進し地域の緑化を促進するため、地域の緑化を行う団体等へ広葉樹苗木を配布し植栽する
湯の山公園管理協会	247,206	200,000	松山市湯の山	緑化の造成・整備を行い、地域の良好な環境の確保を図る
牛渕昭和倶楽部	201,066	200,000	東温市牛渕龍沢泉	子供をはじめ地域住民による緑化樹の植栽、ピクニックづくりを含めた環境学習会を開催する
上柏公益会	190,670	190,670	四国中央市上柏町内	小学生を始め地元ボランティアにより上柏小学校近隣地に緑化樹を植樹をし緑化を図り、森林に関する学習会を行う
久万櫻樹会	224,043	200,000	久万高原町・松山市久谷町	国道440号、33号沿いに植栽されているソメイヨシノ等の樹勢を回復し、沿線の緑化と美化に努める
合 計	6,803,738	6,518,037		

#### オ （公社）国土緑化推進機構への交付金の交付（1,569,000円）

（公社）国土緑化推進機構が実施する広域的な森林整備、緑化推進事業、国際緑化等に活用する経費として、募金額（暦年集計）の3%+50万円を同機構に交付した。

### 3 森林適正管理事業の実施状況

林業の採算性の悪化による経営の放棄、離村や高齢化に伴う後継者の不在などが原因で、長期に渡って必要な施業が行われていない森林を適正に管理し、森林の公益的機能の回復と持続的な発揮に資することを目的として、平成14年度から平成23年度までの10年間の計画期間として、標記事業を実施してきた。

平成24年度以降は、森林所有者から10年間の長期管理委託契約を受けた森林の管理業務を継続して行い、これら森林の公益的機能が持続的に発揮されるよう取り組んでいる。

更に、平成29年度より、国・県の助成を受け、将来に渡って経済的な木材生産が見込めず、公益的機能の発揮がより期待される針葉樹等伐採跡地の条件不利森林について、森林所有者に代わり広葉樹を植栽し、モデル林の造成に取り組んだ。

#### 森林適正管理事業の達成状況について

(単位:ha)

区 分	10カ年 計 画	実 績											合 計
		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23		
間伐 面積	単年度	4,800	362	542	504	488	407	314	396	383	564	937	4,897
	累 計		362	904	1,408	1,896	2,303	2,617	3,013	3,396	3,960	4,897	
達成率	-	-	8%	19%	29%	40%	48%	55%	63%	71%	83%	102%	102%

平成24年度以降は、森林所有者から10年間の長期管理委託契約を受けた森林の管理業務を継続して行い、これら森林の公益的機能が持続的に発揮されるよう取り組む必要がある。

なお、平成30年度は次のとおり事業を実施した。

#### (1) 森林受託管理事業(207,927円)

##### ア 間伐

間伐未実施となっている森林について調査を実施したが、該当箇所はなかった。

地区名	森林管理委託契約状況		うち間伐 実施面積 累積(ha)	令和元年度森林施業委託事業実施状況			
	件数	面積		委託 件数	委託料	面積	備考
四 国 中 央 地 区	27	126.68	286.05	-	-	-	
西 条 地 区	51	172.17	461.64	-	-	-	
今 治 地 区	65	96.58	356.61	-	-	-	
松 山 地 区	251	648.45	1,163.26	-	-	-	
久 万 高 原 地 区	37	226.96	436.53	-	-	-	
大 洲 地 区	288	668.24	1,222.55	-	-	-	
八 幡 浜 地 区	55	126.34	428.50	-	-	-	
宇 和 島 地 区	35	158.41	405.48	-	-	-	
愛 南 地 区	24	70.68	146.15	-	-	-	
合 計	833	2,294.51	4,906.77	0	0	0.00	

## イ 森林保険加入実績

間伐未実施のため、加入実績はなかった。

## ウ 災害復旧

台風等で罹災した森林は全て植栽、下刈りを完了しているため、実施実績はなかった。

## (2) 林地流動化事業 (39,057 円)

当事業での取組内容について広報するとともに、森林組合等が、これら森林の管理を担っていくための手続きを進めるなど、将来にわたり適正な森林管理が行われるよう努めた。

## (3) 広葉樹林化モデル事業 (10,020,829 円)

県内の針葉樹伐採跡地において、クスギ、コナラなどの広葉樹の植栽を実施し、条件不利地における広葉樹林化をモデル的に造成し、山地災害防止など、森林の持つ公益的機能を高度に発揮する森林を造成した。

施行地	施業受注者	契約金額 (円)	事業量 (ha)	事業内容
西条市丹原町楠窪2号489-1	いしづち森林組合	2,090,000	0.39	植栽(クスギ)、獣害対策
今治市玉川町龍岡下甲494ほか4	越智今治森林組合	3,465,000	1.90	植栽(クスギ)、獣害対策
喜多郡内子町大瀬北433ほか2	内子町森林組合	204,000	0.24	植栽(クスギ)
喜多郡内子町論田915ほか3	内子町森林組合	640,000	0.75	植栽(クスギ)
喜多郡内子町上川2003	内子町森林組合	1,108,000	0.69	植栽(クスギ)
今治市玉川町葛谷甲220ほか5	愛ふるさと創生事業協同組合	792,000	2.58	下刈
上浮穴郡久万高原町本組2129ほか	久万広域森林組合	356,400	1.20	下刈
喜多郡内子町臼杵1525ほか	内子町森林組合	130,680	0.52	下刈
喜多郡内子町村前1-1ほか1	内子町森林組合	680,400	2.77	下刈
北宇和郡鬼北町延川1550ほか	南予森林組合	490,600	1.68	下刈
合 計		9,957,080	12.72	

## 4 森林適正管理支援事業の実施状況

当事業では、経営意欲が低下し、手入れ不足となった条件不利な森林について、適正な経営管理が図られるよう、当基金に「森林管理支援センター」を設置し、市町や地域連携推進組織等に必要な技術指導等を行うことにより、森林の健全化と災害に強い森林づくりを支援した。

### (1) 森林適正管理支援事業 (6,071,804 円)

市町や地域連携推進組織等との連絡調整や事務的・技術的支援を行うとともに、担い手不足や高齢化が進む中、ITC 技術等を活用した新たな人材の確保・育成や省力化を促進していくため、次のとおり事業を実施した。

#### ア 市町及び地域連携推進組織への指導

##### ① 新たな森林管理システムの運用に関する担当者会議の開催

新たな森林管理システムの円滑な運用や、財源である森林環境譲与税に関する国の動向や制度の内容等を周知するため、市町及び林業事業体に対し、次のとおり担当者会議を開催した。

日時：令和元年度 7 月 3 日（水）10:30～15:30

場所：県立図書館 5 階多目的ホール

参加人数：72 名

##### ② 市町等への事務的支援の実施

新たな森林管理システムの円滑な推進を図るため、制度の概要や関係法令の内容、意向調査や経営管理権集積計画等について各市町からの相談に対応した。

また、意向調査や森林管理権集積計画等の作成に係る事務的支援として、県外先進地視察研修を実施した。

##### ○市町への相談指導

相談件数：86 件

主な相談内容：・地域連携推進組織の位置づけ及び人員配置・業務内容について

・意向調査の実施方法及び森林管理権集積計画の作成方法について等

##### ○県外先進地視察研修

日時：令和 2 年 2 月 12 日（水）～13 日（木）

研修場所：とくしま森林経営管理協議会及びやましごと工房

研修内容：・集約化の現状について

・意向調査を行う地域の選定方法について

・森林管理権集積計画を作成する上での留意点について

・各種歩掛の設定について

参加人数：14 名

③ ガイドラインの作成

新たな森林管理システムを実施していくうえで、最初に着手しなければならぬ「意向調査」の調査方法等を示したガイドラインを作成し配布した。

④ パンフレットの発刊

パンフレット「森林経営管理制度のご案内」を発刊し、制度の普及に努めた。

イ 地域連携推進組織への指導

新たな森林管理システムの市町事務を担う地域連携推進組織の設立・運営に向け、必要な指導を行った。

なお、中予山岳流域及び南予流域において地域連携推進組織が設立されたが、他の流域においても早期設立に向けて指導を実施していく。

ウ 新たな担い手対策

① 林業事業体及び林業就業者等への新たな技術の支援

森林経営管理法で経営可能な森林の判断が必要となるが、新たな技術を活用して事業の効率化・省力化を図るとともに、林業事業体の育成ならびに新たな人材確保の促進を図るため、次のとおり技術的指導を実施した。

○ITC を活用した提案書作成研修

日時：令和元年 12 月 16 日(月)～17 日 (火)

場所：砥部町外山地内（現地研修）

愛媛県森林組合連合会中野事業所会議室（室内研修）

研修内容：・ ITC(3D レーザースキャナ・3Dwalker)を活用した  
森林資源把握及び路網開設計画の実習

・ スマートグラス及びタブレットを活用した造材シミュレーションの実習

参加人数：延べ 100 名